

揺動制御型撮影システム

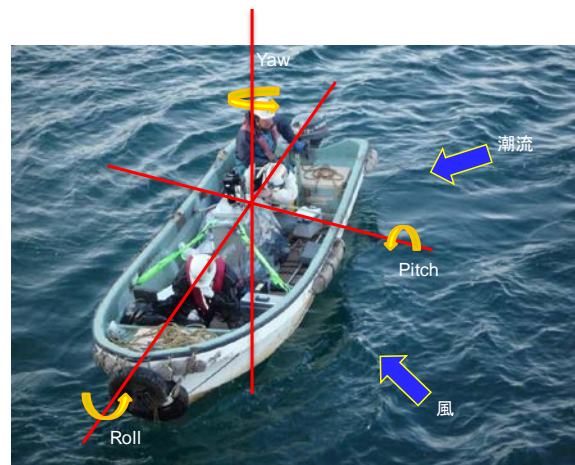
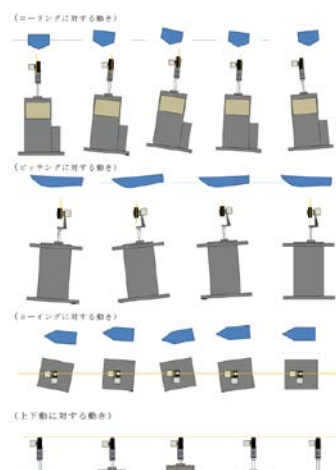
【概要】

本システムは揺動する小型船舶の船上から、デジタルビデオカメラとその姿勢制御装置を用いて港湾設備等のコンクリート構造物、鋼構造物等を撮影し、専用ソフトにより半自動的に得られる静止画像、または動画自体から構造物のひび割れ等の劣化状態を正確に点検することを可能にしたシステムです。

【特徴】

- ◇姿勢制御装置によりカメラのローリング、ピッチング、ヨーイングをキャンセル
- ◇仮設をした場合と比べて作業時間の短縮等大幅なコストダウンが可能
- ◇位置情報、ひび割れ形状・幅の精度が高い（0.2mm幅以上のひび割れを抽出）
- ◇現場作業は船舶による撮影のみのため安全性が高い

（姿勢制御装置の動き）



【対象事例】

- ◇棧橋背面・橋梁背面・橋脚
- ◇護岸・防波堤・海上空港構造物
- ◇洋上風力発電設備

【実施例】

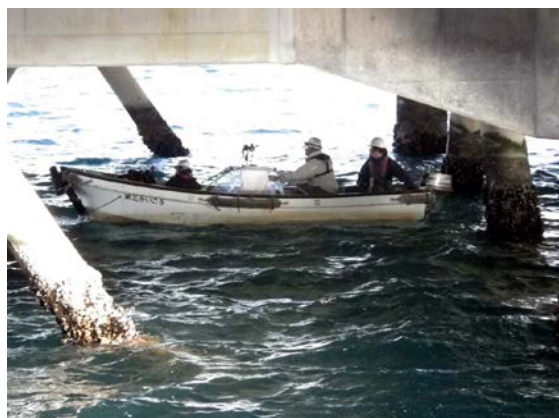
（棧橋背面）



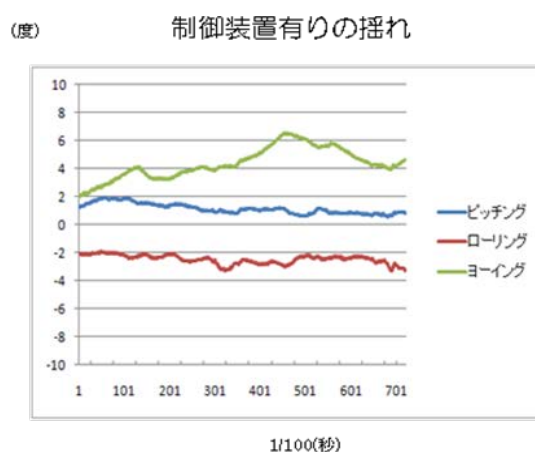
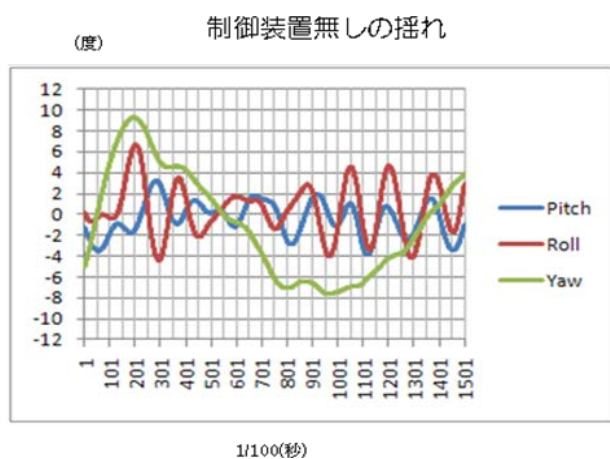
（護岸）



【撮影状況】

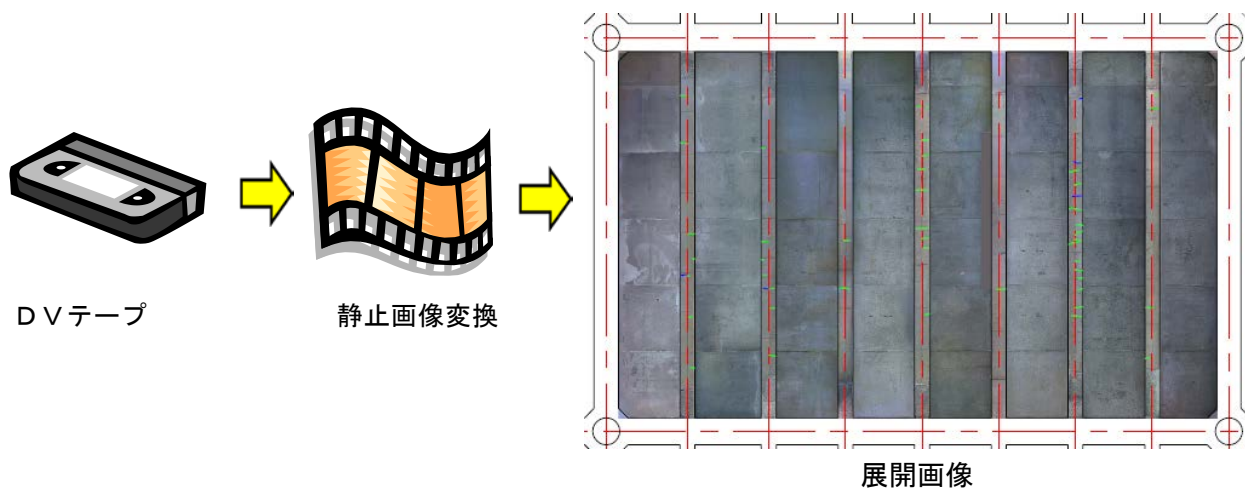


【姿勢制御装置による揺動制御状況】



【展開画像作成およびひび割れ抽出】

ビデオカメラの動画データをパソコン上に取り込み、画像処理（静止画編集、補正）、画像接合して展開画像を作成し、「CrackDraw21」により画像からひび割れを抽出する。



お問合せ先

株式会社 東設土木コンサルタント

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-10

TEL 03-6371-4265 FAX 03-5805-7264

URL <http://www.tousetu.co.jp/>

担当者 事業推進部 多田、中川